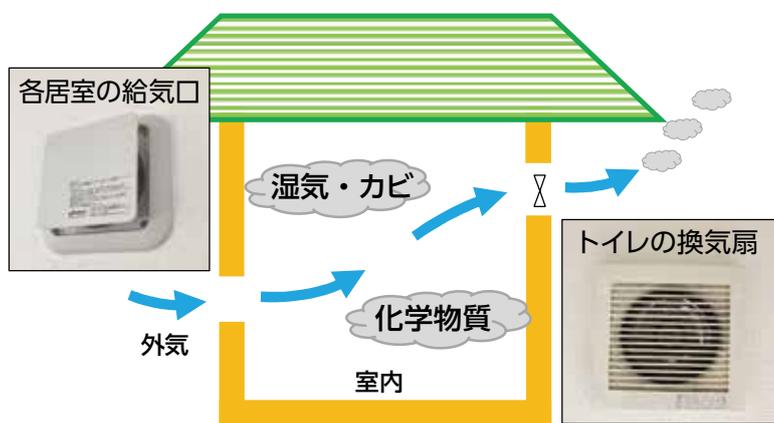


住宅にお住まいのうえでのお願い

24時間換気システム

24時間換気は「湿気対策」と「シックハウス対策」の2つの観点から、必ず作動させるようにお願いします。



24時間換気システムとは、窓を使わずに機械を使って室内の空気を外気と入れ替える設備の事です。

現代の日本住宅は技術力向上に伴い、気密性の高い住宅になってきました。それにより換気が十分に行われないと、建材や家具などに含まれるホルムアルデヒドを始めとした化学物質や、結露によるカビなどが室内に滞留してしまいます。この化学物質やカビ等が原因で起こるシックハウス症候群（目がチカチカする、鼻水、喉の乾燥、吐き気、頭痛、湿疹など）が懸念され、24時間換気システムを取り入れることが建築基準法で義務付けられています。

弊社の建物は、各居室の給気口と各トイレの換気扇で換気量計算をしています。
給気口を開き、トイレの換気扇を常に運転しておくようにお願いします。

※湿度が高くカビが発生しやすい梅雨時や、花粉が気になる季節は室外の空気を取り入れない方がいいのではないかと疑問を持たれる方もいらっしゃると思いますが、24時間換気を切ると室内に空気が流れが起きず滞留してしまいます。室内環境に合わせて加湿器・除湿器・空気清浄機などをご使用いただくことは問題ありませんが、過度な加湿は結露発生の原因となりますのでご注意ください。

※台風や急な大雨の際や、砂埃が多い時に一時的に閉じる・止めることは問題ありません。

メンテナンス方法

給気口には砂埃やゴミが入ってこないようフィルターがついていますので、2ヶ月に1回を目安にきれいにするようにしましょう。（フィルターのついていない仕様もあります）

外し方はお渡ししている各メーカーの取扱説明書をご確認ください。

下記、大建工業「24時間換気システム エアスマート」の場合

①シャッターを外す



シャッターの中央部を数回押しして全開にし、シャッターを手前に引くと外れます。

②フィルターを外す



フィルター枠を左に回し、手前に引くと外れます。